

今こそ金グラスの力で 統一した学生会を成功させよう

昨日、クラス連絡会議(乙回)大樂的に成功! TIIIB, TIID, HIIA, 教育学科の決議追加計20クラス、乙学科決議!! 今こそ、クラスの力で、統一学生会をねらう!

昨日、LIIIC運営委の下、第二回クラス連絡会議が開かれた。3学年4組の運営C、代表、有志など、50名以上の幹部の総集会がせられました。10月3日、機動隊警笛行為に対する抗議決議(LIIIC, TIIIA, D, HIIA, B, SIIA(有志)HIIA(他), JIIC, SIIIB, MIIIB, LII(他)にひき続き、大学当局の暴言に対する抗議を批判し、具体的に、試験「田中会館」、「深山、童」問題に関する説明を求める運動は、本日、主学生会への開催へと大きく盛上している。

クラス決議は、昨日、TIIIB, D, HIIA, HIB 教育学科を新たに加え、TIIA, C, D, LIB, C など、20クラス、乙学科とよく重なり、更に、SIIA, TIC, TID, TIIIB, TIID, HIIA, 教育TII士木は、学生会参加決議がせられており、今こそ、統一学生会の成功へ前進しよう!

クラス連絡会議のNAC、都内諸君の「学生会は我々の手で行う!」とするセウト主義、行進主義を批判する!

これはながら、都内諸君! この圧倒的なクラス運動の発揚、決議の集中の中、本日、学生会を提起しているNAC、都内諸君は、このクラス連絡会議の大學生の運動を主く認めようとせず、"学生会は

我々だけが行う、"LIIIC提出の審議書は認められぬ、"とセウト的対応を行ってきており、学生会の基本的な本業の目的からして「学生主体の利益のために、その意見を直接に発展させる場であるにも関わらず、Cなど、元気な学生が一躍ONLINE上の決議を踏まえて一蹴に飛ばす」としている時、この対応は、"自らの人がモニーフィー、学生会を「私物化」せんとするもの、でしかない。

我々は苗谷呼びを続ける。クラス連絡会議に結算した多數のクラス幹部とともに、NAC、都内諸君が、統一学生会実現人、一度努力せんことを、同時に主な学生会に、統一して、本日の学生会を成功させることを呼びかける!

どうやら止ることはできない! 統一学生会の実現人、クラスぐるみの総集会、我々自身の意志を表す行おう! → 本日、JC講堂人す。本日の学生会で、我々は、まず、機動隊警笛行為に立ち向かう。室内管理支配の強化、独占豪華の行為と争う学生会の一員をせらうにはならない。そして、今や、これにむけた早い準備は、各クラスの認否のようなりラゴを意識の集中による、満を辞して高まっている。

ついで、今年1月、5月の5つ目、恩人猪君のみのクラス無視へ、單独学生会のさうな、学生会物化に等しいわけはない。そして、今日、そのため条件も整った。クラスからの圧倒的な討伐、決議の集中をねらうならば、この学生会を、直に統一して、内省あるものとして、復讐できるであろう。もはや止ることとは許されない。

民衆新聞 アゼール

NAC諸君の分裂主義を許さず、大學当局に、眞正の学生の利益にならぬ要求をつきつけていくこと、そこそここそ我々は、勝利の尾聲を切開いていなければならない。

本日ハ、終一学生大會でなちとるべきものゝ向
け?! 一 評議権力の行使に対する士象的反響、
田中会館、聴、桜山御座一

(第1) □ 新大管法の失取り=學内管理強化の機動隊暴行、学生運動に対する断固たる抗議である。舊
軍權力と政府文部省、独占資本の一派となつた大學
管理支配強化、學生、教職員の諸権利圧迫と断固と
して前うことである。

(第2) □ この通りを一切の分裂を許すことなく、
市大のクラスター自治会運動の統一を図るために、
はらることである。

(第3) □ この間の大學当局の無責任な対応を批判
C 「試験」「田中会館」「桜山」「聴」問題に関する責任
ある解答を要求することである。

田中会館に關して、後援会(松下、野村)へ抱負資本の入りを阻止し、会館運営への學生参加をな
どの中、独占資本へ、大學への入りを阻止すること
である。

聴に關しては、2億1000万円の予算超過という
成果を指すえ、百十名程度の運動を粉碎し、新章予
算削減を許さず、現章の改訂権一元化権、監査委
員、聴自由一を守り、新章にこれを適用させること
である。

そして、桜山差別裁判反対の圖いとして、學長
各学部長の主要罪状要求声明を要請すること
ある。

(第4) □ 以上の圖いを統一した集約文書で運動の中ではらとり、大學に対して、士象団をな
ることである。

更に我々は、二八月以来おこなっている重大な意義を
察知する

この自明が、學生共同議君の言うごとく、一般的、抽象的な「新大管法」、獨占ではなくて、學内における、そ
の具体形の現われ、一機動隊暴行、田中会館の後援会運
営のバックアップ etc. 一と自らことにして、まさに
見直すに、新大管法案、新大管法と呼ばれているので
ある。それは、桜山差別裁判反対団において、大學に
聲明を出され、學長にて抗議状をなされた學内力団体の
有利な取扱をなすところの箇の中に現われている。

更に我々は、聴自由をめぐらし、その子算所障なら、
學生の生活を守る限り、一市大の聴自由として充足せ
る旨前にわたる抗議状をなしてまた、市大学七箇團
を、今自己、その基礎を固めることである。

全ての学校諸君よ、學生大會へ抗議告集をよ。

フローリン

*機動隊の市大暴行、學生逮捕事件よ

・当局の機動隊暴行に譲れ! 舊軍權力を退去せよ!

*当局の學生無視、無責任な対応事件よ

・田中会館への後援会(独占資本)入りを阻止!

學生の会館無条件使用!

会館無条件は、大阪市が負担せよ!

學生の会館運営監査への参加を認める!

・予算案へ一環としての200名新章導入!

百十名程度の運動を粉碎! 新章予算削減阻止!

新章入監査権復讐! 監査に方歓迎!

・学毛、若学部院は、桜山院全般罪状を出せ!

*以上の要求に応え、国會に飛じよ